

<報道発表資料>

令和4年9月13日

特殊詐欺撲滅「敬老の日」キャンペーンを実施 ～高齢者が特殊詐欺被害に遭わないために～

令和4年7月末における埼玉県内における特殊詐欺被害件数は、暫定値で699件（前年比+133件）、被害金額は14億2,817万円（前年比+2億753万円）と昨年同時期と比較して大きく増加しており、危機的な状況にあります。特に、警察官や金融機関職員などを装い、キャッシュカードをだまし取る預貯金詐欺や、隙を見てキャッシュカードをすり替えて盗み取るキャッシュカード詐欺盗などキャッシュカードを狙う手口の被害が大きく増加しています。

被害者の約95%が65歳以上の高齢者であることから、9月19日の「敬老の日」に向けて、家族の絆による特殊詐欺被害防止への意識醸成を図るため、特殊詐欺撲滅「敬老の日」キャンペーンを県内各地で実施します。

キャンペーンでは、在宅時における留守番電話設定を推奨するとともに、特殊詐欺対策機器（防犯機能付き電話機、自動警告付き通話録音装置等）の普及促進を図ります。

●浦和会場

1 日時

令和4年9月16日（金） 午後3時30分～午後4時00分

2 場所

JR 浦和駅東口

3 参加者

埼玉県、埼玉県警察本部、さいたま市

4 内容

チラシや啓発品の配布などによる啓発活動を実施します。